

科目名：病理学・口腔（こうくう）病理学

担当：石川 隆義

病理学は病気の本態（原因・成り立ち・経過および結果）を学ぶ科目であり、基礎医学として位置付けられていますが、臨床（予防や治療）と密接に結びつく科目です。

最初は難しそうな用語もありますが、段々と慣れてきます。一緒に頑張りましょう！

1. 第1回目（4月23日（木））の講義相当分

1章 病理学序論と病因論（病理学・口腔病理学の教科書2ページから7ページまで）

先ず2ページの上記部分の緑の四角に囲まれた部分に記載された1から5の到達目標を念頭において、教科書を熟読してください。

次に、郵送で送られてきた「病理学・口腔病理学」のプリントの「1章 病理学序論と病因論」において、（ ）抜きされた病理学用語を記入してください。

そして、穴埋めの正解のチェックや質疑応答は、5月14日（木）に行いますが、それまでに質問等あれば isikawat@ogaki-tandai.ac.jpまでメールでおたずね下さい。

提出期日・方法：5月14日（木）3時限目の「病理学」の授業時にプリント回収

2. 第2回目（4月30日（木））の講義相当分

2章 遺伝性疾患と奇形（病理学・口腔病理学の教科書8ページから13ページまで）

先ず8ページの上記部分の緑の四角に囲まれた部分に記載された1から4の到達目標を念頭において、教科書を熟読してください。

次に、郵送で送られてきた「病理学・口腔病理学」のプリントの「2章 遺伝性疾患と奇形」において、（ ）抜きされた病理学用語を記入してください。

そして、穴埋めの正解のチェックや質疑応答は、5月14日（木）に行いますが、それまでに質問等あれば isikawat@ogaki-tandai.ac.jpまでメールでおたずね下さい。

提出期日・方法：5月14日（木）3時限目の「病理学」の授業時にプリント回収

3. 第3回目（5月7日（木））の講義相当分

3章 循環障害（病理学・口腔病理学の教科書14ページから22ページまで）

先ず14ページの上記部分の緑の四角に囲まれた部分に記載された1から10の到達目標を念頭において、教科書を熟読してください。

次に、郵送で送られてきた「病理学・口腔病理学」のプリントの「3章 循環障害」において、（ ）抜きされた病理学用語を記入しなさい。

そして、穴埋めの正解のチェックや質疑応答は、5月14日（木）に行いますが、それまでに質問等あれば isikawat@ogaki-tandai.ac.jpまでメールでおたずね下さい。

提出期日・方法：5月14日（木）3時限目の「病理学」の授業時にプリント回収